

(1) 行政系施設

③ 消防施設

施設名	消防本部	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	------	------	------------

● 施設情報

小学校区	昭和	配置形態	併設			
大分類	行政系施設	中分類	消防施設			
所在地	三笠町2丁目21番地					
代表建築年月	昭和59年10月 (築40年)	所有	土地	市		
敷地面積 (㎡)	5,422	総延床面積 (㎡)	建物	市		
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規	—		
			会1	—		
			会2	—		
指定管理者 (指定期間)	—					
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。					
開館日等	執務時間: 午前8時30分～午後5時15分 ※救急指令課通信指令Gは午前0時～午後12時 閉庁日: 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)					
災害時の機能	風水害	指定避難所	指定緊急避難場所	地震災害	指定避難所	指定緊急避難場所
		—	—		—	—

● 施設の構成

No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	消防本部庁舎	S59.10	1,530	RC	4	1	耐震補強済	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出							収入合計		収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等	
	修繕費	工事費	運営費						
7,825	909	52,276	22,519	0	0	4,451	87,978	3,454	▲ 84,523
利用者一人当たりコスト (円/人)	市民一人当たりコスト (円/人)			794		床面積当たりコスト (円/㎡)	54,384		

● 参考資料

--

施設名	南消防署	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	------	------	------------

● 施設情報

小学校区	昭和	配置形態	併設				
大分類	行政系施設	中分類	消防施設				
所在地	三笠町2丁目21番地						
代表建築年月	昭和59年10月 (築40年)	所有	土地	市			
敷地面積 (㎡)	5,422 (消防本部庁舎内)	総延床面積 (㎡)	1,514				
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規	40			
指定管理者 (指定期間)	-						
						会1	1
						会2	0
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水・火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。						
開館日等	執務時間：午前0時～午後12時						
災害時の機能	風水害	指定避難所	指定緊急避難場所		地震災害		
		-	-			指定避難所	指定緊急避難場所

● 施設の構成

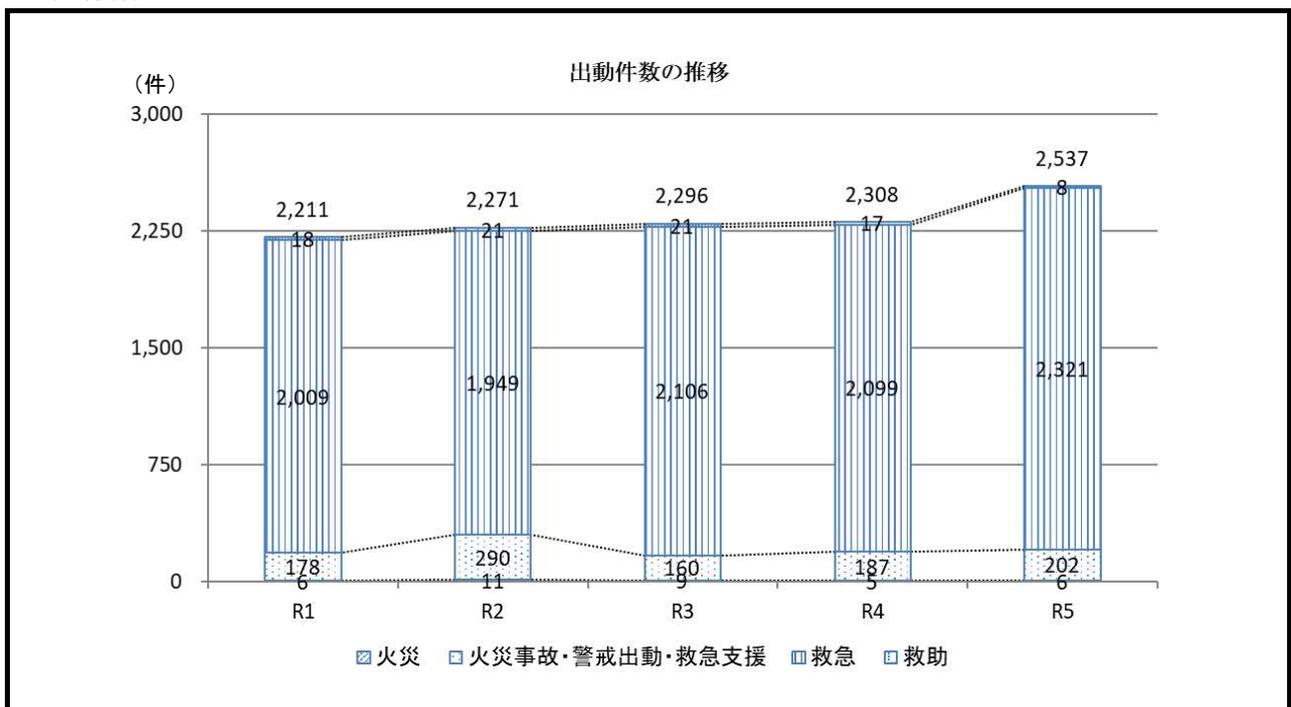
No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	南消防署	S59.10	1,514	RC	4	1	耐震補強済	消防本部庁舎内

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出								収入合計		収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等		
	修繕費	工事費	運営費							
0	21	10	5,382	0	0	239,812	245,224	317	▲ 244,906	
出動一件当たりコスト (円/件)	96,534		市民一人当たりコスト (円/人)	2,301		床面積当たりコスト (円/㎡)	161,794			

● 参考資料



施設名	北消防署	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	------	------	------------

● 施設情報

小学校区	精華	配置形態	併設		
大分類	行政系施設	中分類	消防施設		
所在地	光ヶ丘4丁目48番地の4				
代表建築年月	昭和46年10月 (築53年)	所有	土地	市	
敷地面積 (㎡)	1,601	総延床面積 (㎡)	1,076		
管理運営方法	直営	従事する市の職員数	正規	31	
			会1	1	
			会2	0	
指定管理者 (指定期間)	-				
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。				
開館日等	執務時間：午前0時～午後12時				
災害時の機能	風水害	指定避難所	-		地震災害
		指定緊急避難場所	-		

● 施設の構成

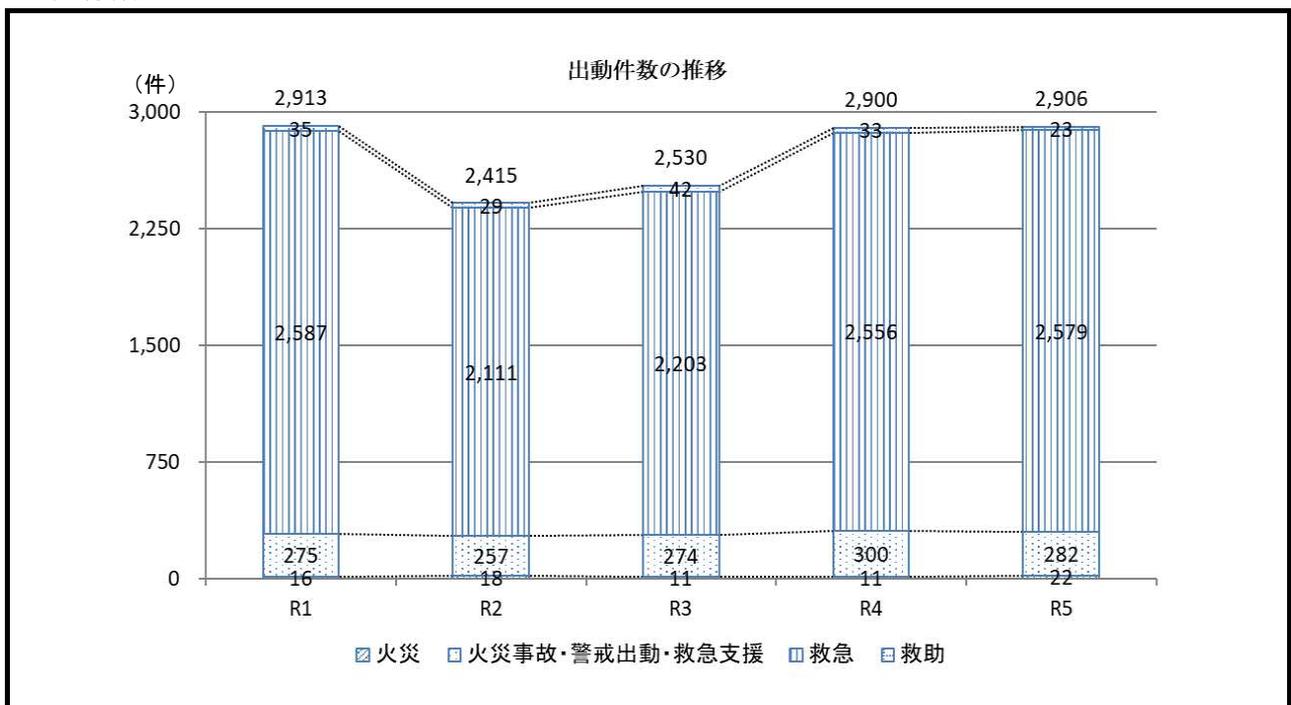
No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	北消防署	S46.10	952	RC	2	-	耐震補強済	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出								収入合計		収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等		
	修繕費	工事費	運営費							
2,129	553	0	4,039	0	0	186,409	193,129	107	▲ 193,022	
出動一件当たりコスト (円/件)	66,422		市民一人当たりコスト (円/人)	1,814		床面積当たりコスト (円/㎡)	179,337			

● 参考資料



施設名	笠原消防署	所管部署	消防本部 消防総務課
-----	-------	------	------------

● 施設情報

小学校区	笠原	配置形態	併設			
大分類	行政系施設	中分類	消防施設			
所在地	笠原町字古御所2081番地の1					
代表建築年月	昭和54年9月 (築45年)	所有	土地	市		
			建物	市		
敷地面積 (㎡)	2,369	総延床面積 (㎡)	2,558			
管理運営方法	直営	従事する 市の職員数	正規	14		
			会1	0		
			会2	0		
指定管理者 (指定期間)	-					
設置目的	(消防組織法 第1条) 消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。					
開館日等	執務時間：午前0時～午後12時					
災害時の機能	風水害	指定避難所	指定緊急避難場所	地震災害	指定避難所	指定緊急避難場所
		-	-		-	-



● 施設の構成

No.	主な建物の名称	建築年月	延床面積(㎡)	構造	地上階	地下階	耐震状況	備考
1	笠原消防署	S54.9	2,327	RC	3	1	耐震性あり	
2	車庫	S54.9	230	S	1	-	耐震性あり	

● 施設に要する経費 (令和5年度決算)

(千円)

支出							収入合計		収支
光熱水費	施設運営費			賃借料	指定管理料	人件費	支出合計	使用料等	
	修繕費	工事費	運営費						
3,138	295	0	3,162	0	0	83,073	89,667	313	▲ 89,354
出動一件当たりコスト (円/件)	103,900		市民一人当たりコスト (円/人)	840		床面積当たりコスト (円/㎡)	34,934		

● 参考資料

